

第12回 交流会

孤立とつながり

—外国につながる人々を事例に考える—

みなさんは社会やコミュニティから孤立している外国につながる方々と出会ったことがあるでしょうか。第12回の交流会では、外国につながりを持つ人々の「孤立」と「つながり」をテーマに、「孤立」とはどのようなことなのか、彼ら彼女らが求める「つながり」とはどのようなものなのかについて話し合いたいと思います。様々な形で外国につながる人々と関わる機会を持つ私たち自身が何ができるのか、考えるきっかけにしたいと思っています。

初めに、企画者がなぜこのテーマを設定したのか、経験をもとにお話しします。次に参加者のみなさんのそれぞれの経験から、「孤立」や「つながり」ということばの意味を考え、ことばの教育に携わる者として、私たち一人一人に何ができるのかを対話を通して考えます。インターネットが普及して、一見当たり前に人と人が繋がれるようになった今、人とのつながりについて今一度、改めて一緒に考えてみませんか。

日時

9月19日(土)
14:00～16:00

会場

Zoom開催
URLは申し込み完了後に送付

参加資格

申し込みは右のQRコードから
お願いします(先着30名)。申し込みは8月31日まで、
定員に達し次第、締め切らせていただきます。参加費無
料、会員に限らずどなたでもご参加いただけます。

★「交流会」について

言語文化教育研究学会は2018年度から「交流会」を始めました。交流会では、多様な背景を持つ参加者との、対等な関係性における相互構築的な対話をめざします。学会非会員でも自由に参加、発題ができます。2020年度は、5/9、9/19、11/21、1/23を予定しています。



お問い合わせ

言語文化教育研究学会 交流委員会

MAIL interact@alce.jp

● 座談会形式なので、他の参加者と気軽に話せます ●